

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
一関 7事業 継5 新2	4,700	1	デジタルデータ活用促進事業 (まちづくり推進課)	継続 7	270	0	270	266,200	<p>【目的】 地方自治体が公開しているオープンデータをはじめとするデジタルデータやデジタルマップを活用し、地域住民と協働で地域課題の解決に寄与する。 また、全国規模の一般参加型コンテスト「アーバンデータチャレンジ」(UDC)へ参加し、当市の取組を発信するとともに、地域課題の新たな解決手法を学び実践する。</p> <p>【内容】 ①アーバンデータチャレンジ ・キックオフ・イベント 7月3日(水) ・中間シンポジウム 11月8日(金) ・拠点ネットワーク会議 11月9日(土) ・ファイナル(最終報告・審査会) 3月8日(土)</p> <p>②地域で活用できるデジタルマップ体験(ふれる、つくる)教室 ・第1回 10月30日(水) 参加者 20名 ・第2回 1月17日(金) 参加者 26名</p>	UDC岩手拠点、一関高専、地域協働体(真柴、滝沢、舞川、日形)	延べ50人
		2	ウインタースポーツを体験しよう! (スポーツ振興課)	継続 3	460	0	460	243,898	<p>【目的】 本市出身の岩淵麗菜選手が、スノーボード競技でオリンピック2大会連続入賞、ワールドカップ優勝など輝かしい成績を収めており、市民のウインタースポーツへの関心も高まっている。 本市には祭時スノーランドがあることから、これを活かし子どもたちがウインタースポーツを体験する機会を創出し、競技人口の増加につなげるとともに施設の活用促進を図る。</p> <p>【内容】 一関市スキー協会に講師を依頼し、小学3年生から6年生の初心者、初級者を対象にスキー・スノーボード教室を2回開催した。 実施日 1月25日(土)、2月2日(日)</p>	一関市スキー協会、健康の森	43人
		3	狐禅寺みんなしてやっペレプロジェクト事業 (狐禅寺市民センター)	継続 4	500	-14	486	244,459	<p>【目的】 住民と市民センターが協働で事業を実施することで、地域の魅力を再発見し地域への愛着心を醸成するとともに、住民同士の融和を図り、地域協働体設立に向けた機運を醸成する。</p> <p>【内容】 ①わくわくこども会冬の行事 ・8月10日(土) 真滝2区から6区の児童が、行事内容、名称、役員などを決定 ・10月15日(火)、11月12日(火) PTAの皆さんが行事内容を見直し、役割分担を決定 ・1月11日(土) 「第2回冬季こぜんじオリンピック」の開催 ダンボール積み、ドッジビー、長縄跳び、大判カルタ</p> <p>②サケの稚魚放流in滝沢川 実施日 3月29日(土) 内容 ・砂鉄川鮭鱒増殖協会から譲り受けたサケの受精卵(約400個)を市民センターで孵化・飼育し、稚魚(約3,000匹)とともに滝沢川に放流した。</p>	KMYプロジェクト実行委員会委員、狐禅寺地区内PTA	①71人 ②50人

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		4	いちのせき雪上楽園2024 in真湯温泉 (観光物産課)	継続 3	1,266	0	1,266	1,265,999	<p>【目的】 真湯温泉センタージャブジャブ広場内に市内外の親子連れを対象とした冬の遊び場を展開し、真湯・祭時地区の観光資源である雪を活用し、冬期間の誘客促進と地域活性化を図る。</p> <p>【内容】 冬の遊び場（特大スノースライダー、雪の迷路、フリースペース）の設営・運営 開催期間 1月4日（土）～2月24日（月・祝）の土日祝日（19日間） 参加者数 2,273人（0～2歳：145人 3歳以上：2,128人） その他 入場料 お一人様1,000円（ただし、2歳までは無料） 入場特典として、小学生以下のこどもに真湯温泉センター入浴無料券を配布</p>	（一社）一関ネイチャーセンター、NPO法人須川の自然を考える会、一関温泉郷協議会、（一社）世界遺産平泉・一関DMO、（一社）一関市観光協会、ITO CREATIVE	2,273人
		5	一ノ関駅前エリア魅力向上・JR大船渡線100周年イベント事業 (観光物産課)	新規	1,124	14	1,138	1,137,800	<p>【目的】 夏・秋・冬と、市民と協働で四季折々の吹き流しを製作し、一ノ関駅前エリアの魅力向上を目指すとともに、JR大船渡線100周年のイベント事業として、100周年を祝う機運醸成にも繋げる。</p> <p>【内容】 材料調達・自力加工 6月中旬～ 製作期間 6月下旬～ 展示期間 7月28日（日）～1月18日（土）（175日間） 展示内容 ・夏祭り向けミニ七夕 60個 ・秋飾り用ミニ七夕改修 60個 ・冬飾り用イルミネーション 72個</p>	一関商工会議所、一関青年会議所、一関銀座会、事業者（駅前商店街協力店舗ほか）、市内児童クラブ、保育園・認定こども園、児童養護施設、高校、地域協働体	18団体
		6	ほんでら秋祭り (骨寺荘園室)	継続 4	530	0	530	486,560	<p>【目的】 若い世代をはじめ、多くの市民に中世からの姿を残す本寺の農村景観の魅力を伝えるとともに、事業を通じて地元住民と来訪者の交流を図る。</p> <p>【内容】 ・親子向けステージイベント（一関マジックの会のほか3団体） ・「文化的景観20年」展示・撮影動画展示 ・マルシェ（11店舗） ・馬車で荘園遺跡周遊 実施日 11月2日（土） その他 厳美中学校「ふるさと隊」ボランティア協力</p>	本寺地区地域づくり推進協議会、骨寺村ガイドダンス運営協議会、骨寺村荘園米研究会、骨寺村荘園カボチャ研究会、厳美中学校「ふるさと隊」	763人

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		7	一関図書館新館開館10周年記念 事業 (一関図書館)	新規	550	0	550	277,033	<p>【目的】 令和6年度に新館開館10周年を迎える一関図書館について、これまでの歩みと今後の取組を地域住民に知っていただき、より多く利用していただくため、記念事業を実施する。</p> <p>【内容】 ①記念講座、講演会の開催 ・記念講座「盲導犬のお仕事を知ろう」 ・記念講演「三陸の海は今 変わりゆく海」 ・記念講演「岡村昭彦の知の世界～知の源泉としての一関～」 ②一関図書館敷地内SL（058-103号機）の活用 ・SL清掃イベント「みんなの手でSLをきれいにしよう！」講話 ③本と人をつなぐワークショップの開催 ・「めくる・かわる えほんづくりワークショップ」</p>	周辺地域行政区長（一関2・3・4区）、睦保育園（行政区内）、JR東日本一ノ関駅、一関機関区OB会、盲導犬ユーザー	①96人 ②約50人 ③27人
		-	緊急事業等対応分	-	0	0	0	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
					4,700	0	4,700	3,921,949			

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
花泉 6事業 継4 新2	2,900	1	花泉魅力発信事業 (地域振興課)	継続 4	200	0	200	196,964	<p>【目的】 駅の無人化や駅前スーパーの閉店に伴う駅前の閑散状況を少しでも和らげられるよう、駅舎にイルミネーションを地元高校生とともに設置し、駅利用者、駅前通行人の気分の高揚感を創出し、少しでも駅の活用にも寄与できるようにする。</p> <p>【内容】 ①イルミネーション点灯式 12月11日(水) ②イルミネーションの点灯 12月11日(水)～1月13日(月)</p>	岩手県立花泉高等学校生徒会役員	点灯式の参加者 約100人
		2	早稲田大学競争部 花泉合宿交流事業 (地域振興課)	継続 10	430	0	430	406,816	<p>【目的】 花泉地域内の児童・生徒、住民がトップアスリートとのふれあい・交流事業を通じてスポーツの基本や楽しさを学ぶ。 また、早稲田大学競走部の箱根駅伝での活躍を花泉地域全体で応援する。</p> <p>【内容】 ①早稲田大学競走部によるランニング教室 実施日 8月31日(土) 対象者 小学3年生以上、中学生、高校生、一般(定員50名) ②箱根駅伝の応援事業 実施期間 12月～翌1月 内容 ・花泉の地場産品(食材)支援物資提供、JR花泉駅前市営駐車場へ横断幕のぼり旗設置</p>	東京箱根間往復大学駅伝競走早稲田大学競走部支援実行委員会、一関市体育協会花泉支部	ランニング教室の参加者 31人
		3	Hanaizumi Flower days (花泉フラワーデイズ) (産業建設課)	継続 2	1,000	0	1,000	999,460	<p>【目的】 花をコンテンツとしたイベントの開催により、花による心の癒しの提供や子ども達のやさしい心を育む花育の促進を図るとともに、「花と泉の公園」の利用促進及び交流人口の増加を図る。</p> <p>【内容】 ①「#花と泉」SNSフォトコンテスト ②「#花と泉」SNSフォトコンテスト写真展 ③花と泉のウォールアート案内ポスターの設置 ④テラリウムづくりワークショップ ⑤花のクリームソーダづくり体験会 ⑥ドライスワッグ(壁飾り)をつくるワークショップ</p>	花泉観光開発(株)、地域おこし協力隊	①投稿件数 98点 ②計測なし ③計測なし ④小学生親子 25組57人 ⑤17組43人 ⑥7組14人

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		4	若手認定農業者による地域と農業を盛り上げるプロジェクト「hana-ichi」 (産業建設課)	新規	513	0	513	410,427	<p>【目的】 花泉地域の農業を元気にするため、若手農業者の自由な発想と企画を支援し、農産物の販売活動や新規就農のPR活動を通じて、仲間づくりや地域づくりの機運を醸成し、農業を通じた地域の活性化を図る。 また、規格外農産物の活用、流通のあり方について検討し、その活用並びに販売・地産地消の取組を推進する。</p> <p>【内容】 ①いちのせきをまるごと応援隊との懇談ほか 実施日 8月24日(土) 内 容 ・農業者から生産物の魅力やこだわりの発表 ・発表に対する応援隊の感想や意見の交換 ・即売と予約販売、商談、販路紹介など ②「これからの農業に夢・そして農業に未来」花泉地域農業講演会の開催 実施日 2月28日(金) 内 容 ・株式会社農テラス 代表取締役の山下氏を講師に招き、「うまくいっている農家に学ぶこれからの農業経営のポイント」と題した講演会を開催</p>	花泉認定農業者協議会、花泉地域若手認定農業者、いちのせき市民活動センター	①20人 ②30人
		5	地域で育む防災の輪！消防広場 (一関南消防署)	継続 2	200	0	200	198,966	<p>【目的】 子供から高齢者までの地域住民相互で防災活動等の知識・技術を習得することにより、「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯感を根付かせ、自助・共助の必要性を理解していただき、防火防災意識の高揚を図ることを目的とする。</p> <p>【内容】 ・自主防災組織PRコーナー ・消防体験コーナー(消火体験、応急手当体験等) ・消防車両・防災物品等展示コーナー ・防火衣試着体験 ・防災情報の入手方法 実施日 11月2日(土)、9日(土)、10日(日)、2月16日(日)、3月8日(土)</p>	AID(一関市防災指導員)、消防防災セミナー指導者、花泉町自主防災組織連絡協議会及び各地区自主防災組織、花泉町婦人消防協力隊、一関市消防団花泉	不特定 (制限なし)
		6	図書館でつながるみんなの輪 (花泉図書館)	新規	400	0	400	358,095	<p>【目的】 元気な地域づくりを目指すには、人とのつながりが欠かせない。図書館の持つ性質や情報を文化施設としての機能を使って、地域の様々な文化交流や発信をしていく。</p> <p>【内容】 ①癒しの香り アロマワックスパー作り ②親子消しゴムはんこ教室 ③コズミックカレッジ 熱気球を飛ばそう ④ガラスアート展示 ⑤はなとしょ互市 花泉中学校吹奏楽部演奏会、岩田徹講演会、一箱古本市、ボードゲーム読書会等 ⑥体験型謎解き企画『不思議な本と謎の箱』</p>	田村紀子氏、紙町銅版画工房主宰 岩瀬俊彦氏、加瀬谷武敏氏、千葉朋子氏、花泉中学校吹奏楽部、いわた書店店主岩田徹氏、要害平出前餅つき隊、秘密結社クーゲルシュライバー	①16人 ②12人 ③16人 ④計測なし ⑤約150人 ⑥10人
		-	緊急事業等対応分	-	157	0	157	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,900	0	2,900	2,570,728			

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
大東 7事業 継3 新4	2,900	1	一関市大東地域移動PR事業 (地域振興課)	新規	150	9	159	148,800	<p>【目的】 住民からの投票により決定する大東地域のシンボルデザインを支所庁用バスにラッピングすることにより、大東地域に関心を持ってもらい、住民の郷土愛を醸成することを目的とする。併せて、ラッピングした支所庁用バスを県内外へ運行することにより、一関市大東地域のPRを行う。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> デザイン案を住民投票で決定 8月20日(火)～9月30日(月) デザイン選考会の開催 11月27日(水) 庁用バスへのラッピング施行(4面) 1月15日(水)～1月17日(金) 	大東地域内各市民センター	投稿者数 14人
		2	大船渡線開業100周年イベント 摺沢駅の記憶をたどって (地域振興課)	新規	341	95	436	425,370	<p>【目的】 令和7年度にJR大船渡線が開業100周年を迎える。大東地域唯一の駅である摺沢駅と大船渡線への愛着と感謝の気持ちを深め、来年度を迎える100周年を地域で祝う機運を高めるとともに、市民の生活を支える重要な公共交通機関であることを再認識する機会とすることを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> スタジオ東日本と大東高校生の協力を得て、昭和30年代頃の摺沢駅とその周辺のジオラマを制作 6月～翌3月 摺沢市民センターを会場に写真展を開催 12月14日(土)～2月28日(金) ジオラマ制作に際し、大東高校生を対象に摺沢史談会による歴史講話を実施 12月19日(木) 	岩手県立大東高校生、摺沢史談会、摺沢振興会、ケン写真館、株式会社スタジオ東日本	100人
		3	興田の歴史探訪、文化財保存継承事業 (地域振興課)	継続 2	298	-62	236	202,055	<p>【目的】 興田地区には多くの遺跡や文化財があり、これらの歴史資料である遺跡などが地区の方に理解され、後世に伝えていくことが重要であることから、興田の歴史や遺跡に関する講演会の開催や標柱等の更新により、興田地区の文化財・遺跡を地区民に再認識してもらうとともに、子どもたちや後世に伝えていくことを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 「中世のロマンを求めて」=興田の城館と興田神社= 11月20日(水) 講師 一関市教育委員会文化財課 文化財調査研究員 畠山篤雄氏 「高野長英と興田」 12月6日(金) 講師 高野長英顕彰会 会員 木村孝氏 「旧鳥海村の暮らしを読む」 1月15日(水) 講師 一関市油島市民センター 副所長 山川純一氏 標柱建立 3月21日(金) 	興田地区振興会、興田史談会	131人

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		4	大東フェスティバル2024 (産業建設課)	新規	682	0	682	670,625	<p>【目的】 大東地域全体のイベントとして、商工会議所青年部と連携して「大東フェスティバル2024」を開催することで、地区を超えた新たなコミュニティを構築し、大東地域の活性化を図ることを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステージイベント 大東中学校吹奏楽部演奏、HIPHOPダンス、ツジヤマガクミニコンサート ・餅まき、お菓子まき ・キッチンカー（6店舗）、テント屋台（19店舗） ・企画イベント 大東中学校 ヨーヨーすくい、射的、なぞとき 大東高校 おかしつかみ取り、ボールころがしゲーム、ボール投げゲーム ・体験イベント 綿あめ、かき氷、射的、わなげ、ストラックアウト等 ・はたらく車乗車体験 高所作業車展示、バトカー、消防車乗車体験 ・チームsei-鋭 こちゃこい踊り披露、仮装盆踊り ・大東町企業連絡協議会紹介コーナー ・花火大会 開催日 9月21日（土） 	一関商工会議所 青年部大東支 部・大東地域運 営協議会・大東 支所、各地域協 働体、大東高校 及び大東中学校 生徒、一般ボラ ンティア	延べ1,000人
		5	道の駅だいたう オープン記念イ ベント事前周知事業 (産業建設課)	新規	690	-33	657	337,000	<p>【目的】 令和7年4月19日に予定している道の駅だいたうオープン記念イベントの開催に先立 ち、事前の周知を行い、集客や大東地域内の機運の醸成を図ることを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①チラシ・ポスターの制作・配布 ・チラシ・ポスターを制作し、大東地域に全戸配布を実施 ・本庁・各支所、市内の道の駅（巖美溪、かわさき、むろね）、周辺の道の駅（高田 松原、みずさわ、平泉）等で掲示、配布 ②「だいたう日和」特別号の発行 ・道の駅だいたうのオープンに合わせて、「だいたう日和」特別号を制作 ・市内の道の駅、周辺の道の駅で配布したほか、ふるさと納税寄付者への返礼品に同 封 	大東産地直売協 同組合、不二家 乳業(株)、大東 高校（獅子踊 部）、東山郷福 餅つき隊、にこ にこプラザだ いたう菅原氏、 チームsei-鋭、 白澤氏、世界遺 産平泉・一関 DMO等	—
		6	一関市消防団大東第3分団第4部 消防屯所シャッターペイント事業 (一関北消防署)	継続 3	398	-64	334	319,550	<p>【目的】 地域防災の将来を担う子供たちが防災イラストを考え、地域の消防防災拠点施設である 消防屯所のシャッターに防災イラストを描くこと、また、子供達、地域住民及び消防団員 が協力してシャッターペイント作業を行うことにより、住民が防災や消防団活動に対し て興味を抱ききっかけにするとともに、世代間の交流を深め、防災意識の高揚を図ることを 目的とする。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元子供会にイラスト原画を募集し、デザインを決定した。 ・決定したデザインをもとに、看板塗装業者に原画の加工と屯所シャッターへの割付作 業等を依頼した。 ・子供会と消防団員の協力のもと消防屯所シャッターに色付け作業を実施した。 実施日 9月15日（日） 	地域自治会、消 防団、子供会	21人

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		7	第3回帯コン〜読書をかたちに〜 (大東図書館)	継続 3	306	90	396	394,101	<p>【目的】 読書体験を活かして本の帯を作ることで、読書の成果をかたちに表すことができ、この事業を通して新たに本と利用者をつなぐことでより一層の読書推進を図るとともに図書館の利用促進に寄与することを目的とする。なお、図書館の利用促進が図られることで、人と人との交流が活発になり、本に触れる機会が増えることで多様な情報と知識がより深まることで将来的に地域の活性化につながる。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館利用者を対象に、「これがわたしのイチオシ!」の本としておすすめの本や自分の好きな1冊を紹介する「本の帯」を募集 ・審査委員(市民スタッフ)による審査のうえ、入賞作品を読書週間に本とともに展示し、貸出も実施 ・館内での展示後、移動図書館車で巡回貸出を行い、入賞者の表彰式を開催 ・第1回から第3回までの入賞作品をまとめた作品集を発行 	市内小中学校 (作品応募)、 大東高等学校 (作品応募)、 市内在住者3名 (審査委員)、 図書館運営協議 会	応募者数 226人
		-	緊急事業等対応分	-	35	-35	0	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,900	0	2,900	2,497,501			

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
千 厩 6事業 継4 新2	2,450	1	デマンド型乗合タクシー 周知広報プロジェクト事業 (地域振興課)	継続 2	540	-40	500	464,998	<p>【目的】 令和3年度から運行を開始したデマンド型乗合タクシーは、地域の重要な交通手段である。しかし、利用者は横ばいで伸び悩んでいる。そこで、「地域がこれからも守り育てていく」という観点から、多様な広報活動を展開し、改めて高齢者等利用者にその内容を理解してもらい、認知度の向上と利用促進を図る。</p> <p>【内容】 ①乗り方動画の制作 ・令和5年度(1本)の続編を4本制作 ・動画共有サイトYouTubeで公開したほか、千厩町産業文化祭、小梨地区民祭、老人福祉センター、千厩支所申告会場待合スペース等で上映 ②愛称『うまっこタクシー』の決定 ・千厩小学校、千厩中学校、千厩高校の児童・生徒を対象に募集 ・応募愛称40点(27人)から、『うまっこタクシー』の採用を決定 ・10月15日(火) 愛称決定セレモニーを実施 ③ロゴマークの制作 ・1月28日(火) ロゴマーク選定協議を開催し、デザインの方向性について協議</p>	千厩町地域おこし協力隊、千厩町まちづくり団体連合会、タクシー事業者、タスクデザイン	不特定 (制限なし) YouTube動画 総再生回数 1,270回、DVD 視聴延べ約 2,890人 ※3月21日 時点
		2	千厩町地域づくりサミット事業 (地域振興課)	継続 2	300	-271	29	27,063	<p>【目的】 超高齢社会の進展による人口減少や住民意識の多様化、新型コロナウイルス感染症拡大による生活様式や意識の変化など、地域を取り巻く情勢の変化が見られる。自治会同士の情報交換を行い、今後の自治会の運営や活動の参考とし、さらなる地域力の強化を図る。</p> <p>【内容】 ①地域づくりサミット(計3回) 参加者を複数のグループに分け、テーマに沿って意見交換を実施 ・7月11日(木) 『昔の自治会と今の自治会』 ・9月20日(金) 『これからの自治会の在り方』 ・12月13日(金) 『どこまでが自治会長の仕事?』 ②自治会活動入門セミナー 新任又は経験年数の浅い会長や事務局長などの役職者を対象 ・2月20日(木) 『自治会活動・地域づくり入門』、 『自治会等活動費総合補助金の概要』</p>	千厩町まちづくり団体連合会、いちのせき市民活動センター	延べ80人
		3	JR大船渡線開業100周年プレイベント せんまやシャトル馬車運行事業 (産業建設課)	継続 3	442	583	1,025	964,810	<p>【目的】 「せんまやひなまつり」の開催に合わせて観光馬車を運行することで、義経の愛馬「大夫黒」の顕彰碑やモニュメントなどを見ていただき、地域の歴史・文化の周知を図り、馬を活かした観光振興を実施する。また、馬車で町内の商店街を巡回することで、「地元商店街は楽しい」と思える仕掛けをつくり、商店街全体の活性化に寄与する。併せて、馬車の運行区間が千厩駅までとなっていることから、令和7年のJR大船渡線開業100周年を祝う機運醸成にも繋げる。 市内外から訪れる観光客の受入環境を整備するとともに、千厩地域の観光資源の魅力を発信する。</p> <p>【内容】 ①馬車運行业務 運行日 2月11日(火・祝)、15日(土)、22日(土)、3月2日(日) 時間 10時から15時30分まで 往復計4回 ②情報発信 ・観光リーフレットの作成及び馬車停留所等への配架(2,000部) ・大夫黒の横断幕及びイベント案内プレートの製作及び設置 (千厩ショッピングモールエスピア前)</p>	一関市観光協会 千厩、千厩ひなまつり実行委員会、千厩まちづくり株式会社、千厩・大夫黒・馬っこの会、一関商工会議所千厩支所、千厩地域の商店	せんまやひなまつりの参加者、観光客、飲食店利用者、買い物客など約500人

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		4	いらっしやい千厩！100縁商店街 (産業建設課)	新規	589	-89	500	492,880	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街で合同のイベントを実施することで、売上が低迷している地域内事業者を支援する。 ・商店街を組織する各個店が連携し実施することにより、商店街全体の魅力アップと活性化を図る。 ・イベント販売を実施することにより、商店街と高校生、地域住民の交流を図る。 <p>【内容】</p> <p>①参加店の店頭で100円の商品やサービスを提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 7月13日(土) 37店舗 ・第2回 8月14日(水) 30店舗 ・第3回 9月14日(土) 36店舗 ・第4回 2月22日(土) 26店舗 <p>②広告宣伝</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千厩、川崎、室根、大東、藤沢地域への新聞折込(4,800部×4回) ・FMあすもによる周知(5日間×2回) ・参加店、市内公共施設等へのチラシの配布及び掲示 ・市公式観光サイト「いち旅」HP、FB、Xで発信 	千厩町内商店街 会員、千厩高 校生、商工会議 所職員	延べ800人
		5	JR大船渡線開業100周年イベント 「浴衣で！着物で！！和装コス プレで！！！！着て、見て、乗っ て、楽しんで、千厩のまちさ行っ てみっぺし！」 (地域振興課)	新規 追加	0	259	259	258,917	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年にJR大船渡線開業(一ノ関～摺沢)100周年を迎えるにあたり、機運の醸成を図る。 ・地元商店街、高校生等と協力して事業実施することにより、地域密着型鉄道路線の利用促進に繋げていく。 <p>【内容】</p> <p>①プロのカメラマンによる撮影会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11組撮影、写真17枚引き渡し(有料200円/枚) ・和装コスプレでJR大船渡線千厩駅に降車した方に撮影無料券を用意 <p>②千厩高校生徒の特別企画、町内園児によるダンス等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千厩高校生徒が企画したヨーヨーすくい等や高校ジャージ等の試着体験と記念写真ブースを設置 ・小羊幼稚園、清心幼稚園の踊り披露 	県立千厩高等学 校、千厩町内の 幼稚園、千厩地 域の商店街、JR 東日本一ノ関統 括センターなど	約180人
		6	2024一関市健康福祉せんまや結 いっこまつり (市民福祉課)	継続 3 追加	0	136	136	135,650	<p>【目的】</p> <p>健康や福祉に関する団体が集い、自らの地域支援活動を紹介することにより、団体同士の情報交換や市民との交流を通じて、さらなる活動の活性化と地域福祉の担い手育成やネットワークづくりを目指す。</p> <p>併せて、健康的な生活習慣や認知症予防に関する正しい知識の普及啓発により、健康増進への意識を高め、多様な市民が共に支え合い、みんなが安心して暮らせる地域社会を推進する契機とする。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動展示コーナー 関係機関・団体の取組を紹介 ・参加体験コーナー 健康チェック、反射神経測定、いきいき百歳体操、認知症兆候早期発見システム「D-Walk」体験等 ・食と休憩コーナー チャリティーカフェ、健康レシピ紹介(試食あり) ・ステージイベント スコップ三味線、音あそび・脳トレ等 ・介護予防講演会 講師：一関工業高等専門学校 教授 鈴木明宏氏 ・地域医療懇談会 講師：千厩病院 院長 佐藤一氏 <p>実施期間 10月25日(金)～26日(土)</p>	一関市社会福祉 協議会、千厩町 民生児童委員協 議会、一関市千 厩赤十字奉仕 団、一関市食生 活改善推進員協 議会千厩支部、 千厩地域保健推 進委員協議会、 一関保健福祉環 境センター、一 関児童相談所、 一関東部地域包 括支援セン ター、国立一関 工業高等専門学 校、岩手県立千 厩病院、岩手県 立千厩高等学校	204人 1日目 118人 2日目 86人
		-	懇談会経費	-	0	1	1	960			
		-	緊急事業等対応分	-	579	-579	0	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,450	0	2,450	2,345,278			

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
東山 12事業 継5 新7	2,450	1	青柳倉記碑周辺環境整備事業 (地域振興課)	新規	150	-67	83	56,100	<p>【目的】 碑周辺の環境整備を行うことで、青柳文蔵の偉業を広くPRするとともに語り伝えて顕彰し、活動を通じて地域の人々が元気になることを目的とする。</p> <p>【内容】 ・記碑の案内看板設置や記碑周辺の環境整備 実施期間 9月</p>	いわて松川やく にたつ会	25人
		2	ボールでフレイル予防 (市民福祉課)	継続 2	182	0	182	157,775	<p>【目的】 地域の保健推進委員による健康教室や週イチ倶楽部の代表者等がボール運動を習得し、地域に普及することで、手軽にフレイル予防に取り組むきっかけづくりとなり、健康長寿のまちづくりにつながる。</p> <p>【内容】 ①地域活動へのボール・DVDの貸出 ②「ひがしやま健康セミナー」や東山地域統計調査員協議会、週イチ倶楽部開催時に普及講習 ③東山地域保健推進委員・食生活改善推進員を対象に研修会の開催 実施期間 4月～翌3月</p>	東山地域保健推 進委員協議会、 東山地域週イチ 倶楽部団体、高 齢者サロン	260人
		3	新・魅力あふれる東山特産品 PR事業 (産業建設課)	継続 5	424	0	424	398,372	<p>【目的】 多くの人に東山地域の特産品をPRして新たな販売ルートを確立する。そのことにより、消費が拡大し地場産業の振興を図る。</p> <p>【内容】 ・東山町産の農産物や工芸品などの「東山町の魅力」を集めた東山町ふるさと便の販売 注文者数 89人、注文個数 270個、売上 1,071,400円 ・パンフレット配布やSNS等を活用した東山町ふるさと便のPR</p>	一関の観光と物 産展東山地域プ ロジェクト委員 会構成員、東山 町内出品希望事 業者、一関観光 協会東山	3,000人
		4	東山地域商店街賑わい復活事業 (産業建設課)	継続 2	571	0	571	421,051	<p>【目的】 イベント開催により集客力を高め、賑わいの創出と一体感の高揚を図り、商店街の活性化を図る。</p> <p>【内容】 ①東山うれし市2024×唐梅oh!天気祭り 実施日 9月28日(土) 場 所 長坂商店街 内 容 ・マルシェイベント、唐梅館絵巻前夜祭 ②東山うれし市～2025春～ 実施日 3月16日(日) 場 所 東山地域交流センター、長坂商店街 内 容 ・マルシェイベント</p>	東山地域商店街 賑わいづくり実 行委員会、一関 商工会議所青年 部東山支部	5,400人

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		5	一関市消防団東山第3分団第4部 消防屯所シャッターペイント事業 (北消防署東山分署)	新規	328	0	328	326,700	【目的】 将来の地域防災を担う子供たちの防災意識を啓発するとともに住民の防災意識の高揚を図る。 【内容】 ・消防屯所シャッターペイント、消防団車両搭乗体験、煙体験、防災クイズ、非常食体験 実施日 8月4日(日)	野平地区子供会 及び岩ノ下・三 室地区子供会 (保護者含 む)、一関市消 防団東山第3分 団団員、施工業 者	55人
		6	気分はBASHO!「俳句実作講座」 (東山図書館)	新規	211	-111	100	87,366	【目的】 令和7年に名勝指定100周年を迎える狛鼻溪の素晴らしさを再認識し全国へ情報発信するた め、俳句を基本から学んだ上で狛鼻溪としっかりと向き合い俳句を作る。また、俳句を作ること による生きがいがづくりや生涯学習の推進を目的とする。 【内容】 ・一関俳句協会(事務局長:江原茂実氏)を講師とした俳句の実作及び俳句の展示 実施回数 講義5回、展示1回	一関俳句協会	23人
		7	石と賢治のミュージアム アートギャラリー (石と賢治のミュージアム)	継続 5	180	0	180	180,000	【目的】 宮沢賢治作品を題材にした絵画作品を鑑賞することで、宮沢賢治作品への興味、関心を持って もらう機会とする。また、地元出身の若手アーティストによる地域の特産品を素材とした作品及 び宮沢賢治作品を題材にした作品等を鑑賞することで、地域全体のPRに繋がる。来館すること で、宮沢賢治と東山町の関わりについて知ってもらう機会にもなる。 【内容】 ①田原田鶴子絵画展 実施日 7月13日(土)～9月16日(月・祝) 内 容 ・宮沢賢治作品を題材にした絵画展及び幻灯会(スライドショー)を行い、作家の 解説から創作活動への想い等に触れる。 ②たかはしこはく個展 実施日 10月19日(土)～11月24日(日) 内 容 ・東山和紙を素材とした作品及び宮沢賢治作品を題材にした作品等の展示	宮沢賢治ガイド ボランティアの 会、有志	2,930人
		8	石と賢治のミュージアム ハートフルステージ (石と賢治のミュージアム)	継続 5	200	0	200	200,000	【目的】 事業を通じて、賢治と東山の関わりを知っていただき、地域に対する誇りを持ってもらう機会 としたい。 また、地元でプロの演奏や演劇等に接する機会が少ないので、宮沢賢治ゆかりの作品に触れ、 賢治と東山の関わりへの理解を深めながら、地域住民が集まり楽しめる機会を提供したい。 【内容】 ①谷川賢作ピアノソロライブ 実施日 7月21日(日) 内 容 ・公演『谷川賢作ピアノソロライブ そして祖父・徹三と父・俊太郎を語る』 ②宮沢賢治演劇ワークショップ 実施日 9月21日(土)～23日(月・祝) 内 容 ・劇団黒猫舎による演劇ワークショップと発表会の実施	宮沢賢治ガイド ボランティアの 会、有志	137人

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		9	化石採集代替地整備事業 (石と賢治のミュージアム)	新規	100	0	100	99,550	<p>【目的】 地域の子育て世代や家族連れ観光客、修学旅行団体などに見学だけでなく、古生代の地質を持った町として化石採集もできる魅力ある街及び体験型施設としてさらに情報発信できるよう化石採集場所を整備する。</p> <p>【内容】 ・石と賢治のミュージアム敷地内に化石収集場所を設置し、来館者が実際に化石の採集を体験できる場を提供 実施時期 整備6月～7月上旬、供用開始7月中旬（冬期間を除く）</p>	宮沢賢治ガイドボランティアの会	222人
		10	二十五様を知る～木造来迎阿弥陀及び菩薩像公開事業 (地域振興課)	新規 追加	0	132	132	132,000	<p>【目的】 松川字町裏ノ上にある木造来迎阿弥陀及菩薩像（岩手県指定有形文化財）は、来迎仏総てを作って祀った珍しいもので、昔から「二十五様」と敬称され崇敬されてきた。遠くは関西などからも拝観希望があり、都度保存会でも対応している。しかし、この通称二十五菩薩は普段収蔵庫に安置されており、地元民でもじっくり拝観したことが無いという者は多い。「二十五様」を公開し、改めて市民や多くの方々に知ってもらい、本事業を通じて地域の人々が元気になることを目的とする。</p> <p>【内容】 ①リーフレットの作成 9月～10月 ②二十五様の一般公開（収蔵庫内） 11月2日（土）～3日（日）</p>	二十五菩薩像保存会、いわて松川やくにたつ会	520人
		11	児童作成リーフレット「coco-ichiマップ」による観光案内事業 (地域振興課)	新規 追加	0	83	83	82,500	<p>【目的】 一関市立東山小学校6年生総合学習成果品リーフレット「coco-ichiマップ：東山町の見どころ紹介」を作成し、一般に配布することで、地域内の「人の往来」や「郷土愛」を向上させ、地域やまちを元気にする。また、「祝鼻溪名勝指定100周年」・「大船渡線開業100周年」に華を添え、更なる周知を図ることを目的とする。</p> <p>【内容】 ・町内の見どころを紹介する「coco-ichiマップ」の一部修正、印刷、配布 実施期間 2月～3月</p>	一関市立東山小学校6年生及び教職員、東山町みどころ紹介に掲載された関係各体	21人
		12	東山和紙ワークショップ「和綴じフォトブックづくり」 (東山図書館)	新規 追加	0	67	67	59,312	<p>【目的】 東山地域の伝統産業である「東山和紙」の普及を図るため、特に大人を対象に、東山和紙を使ったワークショップを開催することで、和紙の手触りなどを実際に感じて親しんでもらう。また、制作したモノを日常的に使ってもらうことで、事業完了後も東山和紙を身近に感じるようにすることを目的とする。</p> <p>【内容】 ・参加者が持参した写真を東山和紙に印刷し、昔ながらの和綴じ製本技法を用いて、オリジナルのフォトブックを制作 実施日 3月9日（日）</p>	地域おこし協力隊員、東山和紙生産者	15人
		-	緊急事業等対応分	-	104	-104	0	0			
			計		2,450	0	2,450	2,200,726			

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
室根 5事業 継1 新4	2,450	1	室根神社特別大祭 見どころマップでおもてなし事業 (産業建設課)	新規	600	-164	436	304,480	<p>【目的】 室根神社特別大祭を見学に来た観光客等が祭りを楽しみ、祭りに関する情報を取得できるツールとしてマップを作成する。 募金やクラウドファンディングに協力いただいた方や市民を中心に配布するとともに観光客のもてなしに活用し、祭りのリアルタイムな情報発信やPRを行うことで活力ある地域づくりに資する。</p> <p>【内容】 ・室根神社特別大祭の見どころマップを作成し、クラウドファンディングの返礼品や募金にご協力いただいた方々を中心に配布した。 ・紙面にはQRコードを掲載し、室根大祭協賛会のホームページやFacebookに簡単にアクセスできるよう工夫した。 実施時期 8月1日(木)～11月27日(日)</p>	室根大祭協賛会	5,000人
		2	室根のまつり・観光等PR事業 (産業建設課)	新規	1,061	164	1,225	1,225,000	<p>【目的】 室根神社特別大祭PRキャラクターである「みこシスターズ」の着ぐるみを制作し、各種機会を活用し、観光PRやキャラバンなどの事前周知活動により、観光客の流入及び室根神社特別大祭等の開催に向けた住民の意識醸成を図る。</p> <p>【内容】 ・室根神社特別大祭のPRキャラクター「みこシスターズ」の着ぐるみをリニューアル制作し、大祭のPR活動に活用した。</p>	室根大祭協賛会、一関市観光協会室根	10,000人
		3	明るい未来セーフティむろね (市民福祉課)	継続 4	180	0	180	158,862	<p>【目的】 交通安全や地域防犯等の「安全」に関する意識を高めるために、次代を担う児童・生徒等による啓発活動を通じて、自らも地域を構成する人間としての自覚を認識するとともに、地域住民一丸となった安全で安心な地域づくりに資する。</p> <p>【内容】 ・交通安全ポスターコンクールの入賞作品や防犯標語作品の展示、交通安全教育体験機材の設置 ・人権・行政相談コーナーの開設 ・交通安全及び防犯に係る啓発物品の配布 実施期間 11月9日(土)～10日(日)</p>	室根地域交通安全対策協議会 員、一関市交通指導隊室根地域隊員、室根地域防犯協会員等	約600人
		4	JR大船渡線開業100周年プレ事業	新規	236	2	238	237,398	<p>【目的】 令和7年度にJR大船渡線が開業100周年を迎えるにあたり、事業の実施により、100周年を地域で祝う機運を前年度から高めるとともに、市民の生活を支える重要な公共交通機関であることを再認識することを目的とする。</p> <p>【内容】 室根地域を対象としたJR大船渡線に関する写真コンテストの実施 ・写真の募集(チラシの作成、全戸配布) ・入賞者への賞状、副賞の贈呈 実施期間 7月1日(月)～1月31日(金) 実施回数 2回</p>	室根まちづくり協議会、室根市民センター等	27人(44点)

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		5	むろねさくらライトアップ事業	新規 追加	0	264	264	264,000	<p>【目的】 地域資源を活用し、地域住民の思い出作りや地域内外からの観光人口増加を図ることを目的に桜のライトアップを実施する。また、令和6年は室根神社特別大祭の年であり、桜のライトアップを通して室根地域へ足を運ぶきっかけを作ることで、地域内外へ室根神社特別大祭開催に関する情報発信を図る。</p> <p>【内容】 室根野球場付近の桜並木（両側30本）約220mのライトアップ ・点灯中はライトアップ区間を車両進入禁止とし、来場者が安心して夜桜を楽しめるよう配慮した。 ・10月に開催される室根大祭に向け、カウントダウンパネルやMURONEフォトフレームを設置した。 実施期間 4月12日（金）～15日（月）</p>	室根まちづくり 協議会等	4日間合計 約260人
		-	緊急事業等対応分	-	373	-266	107	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,450	0	2,450	2,189,740			

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
川崎 4事業 継3 新1	2,450	1	JR大船渡線開業100周年プレイベント川崎あじさいまつり (産業建設課)	継続 9	677	-10	667	666,645	<p>【目的】 地域内外の住民交流を図るとともに、地域の子供たちのステージ出演や、子供たち向けの体験イベントを実施して、子供たちの地域への愛着を育む。 また、令和7年のJR大船渡線開業100周年の周知を図り、市民生活に重要な公共交通機関であることを再認識してもらう機会とする。</p> <p>【内容】 ・ステージイベント（川崎こども園・川崎小学校ダンス、よさこい等） ・体験イベント（キックバイクレース、バルーンアート、園内遊覧車の運行等） ・出店、直売 実施日 6月30日（日）</p>	川崎あじさいまつり実行委員会、川崎あじさい公園管理組合	約400人
		2	食べよう！かわさき食べ歩きスタンプラリー事業 (産業建設課)	継続 3	519	3	522	521,200	<p>【目的】 川崎地域の飲食店を対象としたスタンプラリーを実施し、新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受けている飲食店を支援するとともに、スタンプラリー応募者に抽選で地域の特産品を贈り、特産品のPRを図る。</p> <p>【内容】 スタンプラリー実施期間 5月1日（水）～12月31日（火） ・参加飲食店 13店 ・スタンプラリー応募者の中から抽選で20人に川崎地域の特産品セットを贈呈</p>	川崎地域の飲食店及びお土産・特産物販売店、一関商工会議所川崎支所	応募者数 721人
		3	伝えよう！かわさきの食文化、思い出の味 (産業建設課)	継続 4	235	-46	189	188,672	<p>【目的】 川崎地域に昔から伝わっている食文化を後世に残すため、川崎地域で「食の匠」に認定されている方々の料理や川崎地域で生産されている食材を広くPRする取組を行う。</p> <p>【内容】 ・かにぱつと料理講習会の実施 2月16日（日） ・かにぱつとや手作り豆腐・おからのお菓子などのレシピカードを作成し、川崎地域内の各世帯及び主要施設に配布し、料理のPRを図った。</p>	食の匠（巻畑生活研究グループ員）	13組22人
		4	デマンド型乗合タクシー無料体験乗車事業 (地域振興課)	新規	598	-340	258	257,700	<p>【目的】 令和6年度から本運行を開始する「川崎地域デマンド型乗合タクシー」の普及を図り、あわせて高齢者等の交通弱者と言われる方の交通手段の確保を図る。</p> <p>【内容】 ①各種団体への事業説明 ・5月16日（木）川崎町自治会連絡協議会総会 ・5月22日（水）川崎町老人クラブ連合会総会 ・6月11日（火）川崎地区民生委員児童委員連絡協議会定例会 ②無料体験乗車会チラシの配布、体験乗車会の開催 ・5月23日（木）、8月23日（金）チラシ町内全戸配付 ・6月23日（日）、10月5日（土）、6日（日）無料体験乗車会 ③利用ガイド配付 ・9月20日（金）町内全戸配付</p>	行政区長、民生児童委員、自治会長、一関市老人クラブ連合会川崎支部、デマンド型乗合タクシー運行事業者	体験乗車5人
		-	緊急事業等対応分	-	421	393	814	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,450	0	2,450	1,634,217			

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
藤沢 6事業 継4 新2	2,450	1	地域をつなぐ ふれあい一皿運動 (市民福祉課)	継続 13	487	0	487	442,907	<p>【目的】 高齢者の健康に配慮した料理等を届けながら、会話を通したふれあいを行うことにより、高齢者及びスタッフの心の元気づくりや一人暮らし高齢者の見守りをするを目的とする。</p> <p>【内容】 ・市民スタッフを対象とした事前説明会の実施 4月 ・食生活改善推進員による手作り料理を市民スタッフが届け、会話によるふれあいを行った。 実施時期 5月～翌3月(8月、1月、2月を除く) 実施回数 8回(各月1回)、各月2日間(概ね第1木曜日、第1金曜日) 対象者 4月1日時点で70歳以上の1人暮らし高齢者 調理 9時～ 訪問 11時30分～正午まで 木曜日：藤沢、大籠地区 金曜日：黄海、八沢、保呂羽地区</p>	一関市食生活改善推進員協議会 藤沢支部、藤沢町住民自治協議会、藤沢町行政区長連絡協議会、藤沢町民生児童委員協議会、藤沢地域保健推進委員協議会	訪問者数 延べ1,010人 調理 延べ136人 訪問担当 延べ722人
		2	きっくぱいくレースふじさわ (地域振興課)	継続 3	264	0	264	260,410	<p>【目的】 モータースポーツが盛んである藤沢地域の特色を生かし、子ども用ベダルなし自転車「キックバイク」のイベントを通じて、親子で楽しめる時間、親子で遊べる時間を提供し、子育て世代の地域行事参加を促すことを目的とする。</p> <p>【内容】 キッズ用キックバイクの年齢別・級別レースを、ふじさわ盆DANフェス及び藤沢町スポーツレクリエーション祭において、同時開催により実施した。 開催日 7月20日(土)、10月13日(日) 対象者 概ね3歳以上で体重25kg以下の子どもとその家族</p>	藤沢町住民自治協議会、FEST、商工会議所青年部藤沢支部、一関市体育協会	盆DANフェス 約70人 (うち選手24人) レクリエーション祭 約80人 (うち選手21人、乗車体験13人)
		3	藤沢町の素敵を発信!! ～縄文を知る、郷土作家を知る～ (藤沢図書館)	継続 3	687	0	687	688,234	<p>【目的】 コロナ禍にあってもより地域を元気にするためには、改めて藤沢町にゆかりのある「人物」「行事」「出来事」「建造物」「景勝」などに目を向けることで、地域の人たちが「暮らしを豊かに楽しむ」ためのキッカケを提供するとともに、その中から新たな魅力の発見や展開に繋がるような支援を行う。</p> <p>【内容】 ①「縄文グッズを考えよう！」WS 開催日 6月23日(日) 内容 ・ふじさわ縄文グッズを考えるWS ・ふじさわ縄文グッズの制作 ②郷土作家文学講座「楡 周平編」(全3回) 開催日 9月7日(土)、14日(土)、22日(日) 内容 ・市内在住の内田正好氏を講師に迎え、藤沢町出身の郷土作家である楡周平氏の2作品「黄金の刻(とき)」「砂の王宮」に関する講座 ③縄文体験型イベント「ワクドキ★縄文2024」 開催日 10月5日(土)、19日(土)、20日(日) 内容 ・「土笛」「古代風アクセサリーづくり」「消しゴムはんこ」WS ・縄文グッズ関連のマルシェ開催</p>	図書館ボランティア、藤沢町史談会、高橋東章顕彰会、東磐野焼祭実行委員会、一関市観光協会藤沢、藤沢町住民自治協議会(FEST)、ふじさわ朝市、藤沢町内りんご園、地域おこし協力隊	①19人 ②44人 ③延べ900人 (うちWS69人)

令和6年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	継・新	事業費 (千円)	流用額 (千円)	流用後 事業費 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		4	JR大船渡線開業100周年イベント あっぶるロードin藤沢スタンプラ リー2024 (産業建設課)	継続 2	521	0	521	478,900	<p>【目 的】 令和7年に開業100周年を迎えるJR大船渡線を祝う機運を醸成するとともに、藤沢地域の特産品であるりんごや数多くあるリンゴ園を観光資源とし、りんご園や飲食店を巡るスタンプラリーの実施によって、それぞれの味覚を楽しんでもらい、観光施設及び飲食店への継続的な人流を創出し、りんごの情報発信並びに地域を上げた観光振興に資することを目的とする。</p> <p>【内 容】 スタンプラリー実施期間 9月1日(日)～1月31日(金) ・参加りんご園 9園 ・参加飲食店 20店 ・スタンプラリー応募者の中から抽選で45人に藤沢地域の特産品セットを贈呈</p>	藤沢町りんご協会、一関市観光協会藤沢、一関商工会議所藤沢支所、地域おこし協力隊等	応募者数 437人
		5	藤沢地域観光PR事業 (産業建設課)	新規	275	0	275	198,000	<p>【目 的】 観光案内看板の更新を行うことで、訪問者の周辺観光の促進により各施設の入込客数を増やし、藤沢地域の地域活性化を図る。</p> <p>【内 容】 ・既存看板の施設名称(多言語化を含む)やアクセス情報の更新に伴う看板の貼り替え</p>	一関市観光協会藤沢、一関商工会議所藤沢支所、エコー館ヶ森、地域おこし協力隊等	—
		6	遊んで・学んで・交通防犯ふじさわパーク (市民福祉課)	新規 追加	0	30	30	23,551	<p>【目 的】 交通事故にあわない、起こさない交通安全思想の普及と、犯罪や詐欺の被害を防止し安心して暮らせる地域を目指し、遊びや体験を通じて交通・防犯の意識高揚を図ることを目的とする。</p> <p>【内 容】 ・交通安全教育機材の体験や交通防犯クイズを通じて、交通ルールや防犯知識の向上を図った。 ・啓発物品の配付により、日常生活の中で交通安全・防犯への意識を高めた。 実施期間 11月2日(土)～3日(日)</p>	交通指導員藤沢地域隊、藤沢地域防犯協会防犯隊、交通安全母の会、千厩警察署藤沢駐在	200人
		-	懇談会経費	—	0	1	1	672			
		-	緊急事業等対応分	—	216	-31	185	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,450	0	2,450	2,092,674			